

日本建築家協会(JIA)千代田地域会 メンバーズトーク

木の宇宙船「有明体操競技場」

受け継がれる構造技術とスピリット

【トーク】 齋藤公男:構造家/日本大学名誉教授

1964年の東京オリンピックで坪井善勝氏のもと国立代々木競技場を手掛けられ、2020東京オリンピック・パラリンピックでは有明体操競技場など複数の施設で設計・施工の技術指導に当たり、革新的な大空間づくりの実現に貢献された千代田地域会会員の齋藤公男さんに、木の宇宙船と呼ばれる「有明体操競技場」を中心に構造と空間の関わりをお話して頂きます。

「有明体操競技場」は約90mの扁平な大スパンを木質大屋根で覆うという建築家の空間イメージを張弦梁と天秤構造の組み合わせによる、日本初と言える本格的な「複合式木質張弦梁」で実現した競技場です。そこには、受け継がれた構造技術とスピリットがあります。



- 日 時 2021年9月28日(火) 17:30~18:30
- 主 催 JIA 千代田地域会(代表:大橋智子)
- 会 場 ZOOMによるセミナー
- C P D 1単位
- 参加費 無料
- 参加方法 JIA 千代田地域会会員以外の方も参加できます。
参加ご希望の方は下記アドレスにアクセスし、必要事項を入力しお申し込み下さい。
<https://kokucheese.com/event/index/616356/>